

標記 申議ハ引續キ格別ナル事作ルモ時日  
ノ經過ニ伴ヒ申議団側ハ惡化セシトスル様  
報アリ動靜最密注意中  
左記

一 會社側ノ動靜

(1) 出勤者及作業状態

在籍職工一三一三名中 就業者ハ連日一〇四  
〇名内外ニシテ平常通り作業シ居レリ

(2) 申議対策

引續キ申議團ニ於シテハ何等ノ対策ノ  
講セズ

二 申議団動靜

(1) 一般状況

時日ノ経過ニ伴ヒ多ク疲勞ノ模様  
アルモ應援セシ全團勞働幹部及申  
議団幹部等ノ激勵ニ依リ結束ヲ固

メツ、アテテ、  
尚各月ニ亘リ犯罪前送ハ連日申議団本  
部ニ集合スル者約一〇〇名内外ヲ數ヘ  
居タルカ其後ニ於テハ約八〇名内外ニ  
減少セリ

(2) 大衆運動状況

殆ント連日ノ如ク大衆運動ヲ行ヒツ  
、アルカ其状況決シ如シ

(1) 期本質共請求

申議団員約六〇名ハ上半期末尙共請  
求ノ為メ三十日午後五時頃佐友兼綱  
所職工通門ニ押寄セタルモ既ニ會  
社係員退場後ナリシ為メ止ムナク其  
儘引揚ガズ

(4) 重役松尾兼綱

重役松尾兼綱南海太參事申議団員十